

クロム酸およびその塩

保護具	中毒が発生した時の応急措置	取扱上の注意事項	生ずるおそれのある疾患の種類及び症状
<p>○適切な呼吸器保護具（防じんマスク）、適切な保護手袋、適切な眼の保護具（側板付き保護メガネ、ゴーグル）、適切な保護衣（長袖作業衣）を着用すること。</p>	<p>○飲み込んだ場合…口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。直ちに医師に連絡すること。</p> <p>○眼に入った場合…水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。</p> <p>○皮膚に付着した場合…直ちに、汚染された衣類を全て脱ぐこと。多量の水と石鹸で洗うこと。汚染された衣類を再使用前に洗濯すること。直ちに医師に連絡すること。</p> <p>○吸入した場合…空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師に連絡すること。</p>	<p>○貯蔵ないし取り扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。</p> <p>○装置の密閉化又は局所排気装置を設置する。</p> <p>○使用前に使用説明書を読み解すること。</p> <p>○すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。</p> <p>○可燃物や酸化されやすい物質との混触を避けること。</p> <p>○周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止する。</p> <p>○ミスト、ヒューム、蒸気、スプレーを吸入しないこと。</p> <p>○飲み込み、皮膚との接触を避けること。眼に入れないこと。</p> <p>○汚染された作業衣は作業場から出さないこと。</p> <p>○この製品の使用時には飲食、喫煙は禁止。</p> <p>○取り扱い後にはよく手を洗うこと。</p> <p>○環境に放出しないこと。</p>	<p>○飲み込むと有毒（腹痛、灼熱感、ショック・虚脱）</p> <p>○皮膚に接触すると生命に危険（発赤、痛み、皮膚熱傷）</p> <p>○重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷</p> <p>○アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ</p> <p>○重篤な眼の損傷（発赤、痛み、重度の熱傷）</p> <p>○吸入すると生命に危険（咳、息苦しさ、息切れ、咽頭痛、喘鳴、灼熱感）</p> <p>○吸入するとアレルギー、喘息又は呼吸困難を起こすおそれ</p> <p>○遺伝性疾患のおそれ</p> <p>○発がんのおそれ</p> <p>○生殖能又は胎児への悪影響のおそれ</p> <p>○中枢神経系、呼吸器、心血管系、血液系、肝臓、腎臓の障害</p> <p>○長期にわたる、又は反復ばく露による呼吸器の障害</p>